

まちづくり交付金 事後評価シート  
関内・関外地区

平成20年12月

神奈川県横浜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	横浜市		地区名	関内・関外地区			面積	702ha	
交付期間	H17～H20		事後評価実施時期	H20		交付対象事業費	8,441百万円	国費率	0.40			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路	中村山手線(中村橋)、藤田第516号線(根岸橋)、南太田第361号線(末吉橋)								
			公園	関内関外地区								
			高質空間形成施設	本町線歩行者空間整備、歩行者支援施設、誘導サイン整備								
		提案事業	地域創造支援事業	景観形成推進事業								
			事業活用調査	関内・関外活性化推進事業								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	下水道	関内関外地区	地元調整により中止				目標年度を変更した(H21→H20)			
		提案事業	なし	なし								
	新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤施設	横浜マリンタワー	開港150周年記念事業、横浜の観光振興及び地区内の活性化	指標1の目標値を約20万人/年増加した						
			高次都市施設	横浜アイランドタワー公共施設(旧第一銀行)	文化・芸術・観光の拠点として活用	指標3を追加						
			既存建造物活用事業	横浜マリンタワー	開港150周年記念事業、横浜の観光振興及び地区内の活性化	指標1の目標値を約20万人/年増加した						
提案事業		地域創造支援事業	横浜マリンタワー活用事業	横浜の観光振興及び地区内の活性化、市民協働での再生方法模試	指標1の目標値を約20万人/年増加した							
		地域創造支援事業	地域活性化の促進	市民交流の場の整備による周辺市街地及び地域の活性化	目標、指標数値の変更なし							
		地域創造支援事業	三溪園活性化事業(ライトアップ)	夜間利用の促進	目標、指標数値の変更なし							
事業活用調査	関内地区等活性化推進事業	関内駅周辺の魅力アップのための調査	目標、指標数値の変更なし									
まちづくり活動推進事業	関内地区等活性化推進広報活動	関内駅周辺の魅力アップのための広報活動事業	目標、指標数値の変更なし									
交付期間の変更	当初	平成17年度～平成21年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		下水道事業の削除に伴い、目標年度を変更したが、指標、数値目標の変更なし							
	変更	平成17年度～平成20年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
	指標1	観光入込客数	万人/年	661	H15	714	H20	816	○	あり	観光資源でもある都市公園や三溪園、マリンタワー等の地区内の魅力施設の整備、老朽橋の歩道拡幅や歩行者案内サイン整備による回遊性の向上などの効果が、みなどみらい線の開通などの相乗効果を生み出し、目標を上回る観光入込客数増加につながった。	H22年4月
	指標2	エリアの魅力向上と活性化によるオフィスビルの空室率の改善	%	10	H16	8	H20	6	○	あり	地区内の魅力施設再整備や歩行者環境の改善、みなどみらい線開通などにより目標以上のオフィス空室率減少につながった。	H22年4月
指標3	創造的産業従事者数	人	15,730	H13	30,000	H20	30,000	○	あり	横浜アイランドタワー公益施設事業などにより、文化・芸術・観光の拠点として都心部活性化に寄与した。	H23年10月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み			
	その他の数値指標1	なし										
その他の数値指標2	なし											
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁の整備により、歩道が拡幅され歩行者の安全性、利便性の向上に寄与した。このうち根岸橋の整備には地元住民の意見を採り入れた設計を行い、堀割川、根岸湾を臨むバルコニーを設置するなど景観向上や憩いの場提供に寄与した。</li> <li>案内サイン整備、エレベーター設置などにより歩行者の利便性、回遊性が向上した。</li> <li>公園整備により園路、植栽、遊具等を改善しバリアフリー化を図ることで、魅力の向上、地区の活性化につながった。</li> <li>三溪園のライトアップ整備により、魅力が向上し、来園者の増加につながった。(昨年同時期と比較して10日間の入場者数が約13,000人増加)</li> </ul>											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた									
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた									
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

## 様式2-2 地区の概要

### 関内・関外地区(神奈川県横浜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
中心市街地活性化の施策を総合的に進め、にぎわいと活力あふれる都心地区再生をし、隣接する新都心地区と一体的な発展を目指す。	観光入込客数	単位: 万人/年	661 H15	714 H20	816 H20
	エリアの魅力向上と活性化によるオフィスビルの空室率の改善	単位: %	10 H16.4	8 H20	6 H20
	創造的産業従事者数	単位: 人	15,730 H13	30,000 H20	30,000 H20
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H

#### 基幹事業

##### 【道路】中村橋



##### 【道路】根岸橋



##### 【道路】末吉橋



##### 【公園】関内関外地区(港の見える丘公園)



##### 【高次都市施設】横浜アイランドタワー公益施設



##### 【地域生活基盤施設】 【既存建造物活用事業】 横浜マリントワー



##### 【高質空間形成施設】 案内サイン整備



##### 【高質空間形成施設】 桜木町歩行者支援施設



#### 提案事業

##### 【地域創造支援事業】 三溪園活性化事業



##### 【地域創造支援事業】景観形成推進事業 (横浜山手聖公会教会)



##### 【事業活用調査】 関内・関外活性化推進事業 関内地区等活性化推進事業

##### 【まちづくり活動推進事業】 関内地区等活性化推進広報活動

#### まちの課題の変化

近年の大規模開発や高層建築の増加により地区内の居住者の大幅な増加に加え、高齢化も進行している。また、環境に対する意識向上などから自転車利用者が増えており、歩行者のみならず自転車利用者にも配慮した地区内の回遊性、利便性の更なる向上が求められている。また観光地としての魅力向上や、文化・芸術の多様化に対応した街の活性化を図るためのソフト、ハード両面での取組が必要である。こうした取組はこれまで、開港150周年が大きな目標となっているが、今後は一時的な効果にとどまらない継続性が重要となる。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

だれもが移動しやすい歩行者環境とネットワークの構築を図るため、歩行者空間のバリアフリー化や自転車と歩行者の分離に対する取組が必要である。また地区内の重要な観光資源である歴史的な建造物、港、公園を活用するための取組として、観光客に対する利便性や快適性の向上のための案内サインの更なる充実や、沿道環境の改善と合わせ、観光資源を維持していくための取組として歴史的建造物の保存活動への助成なども検討していく。更に点在する観光資源相互の連携に対する取組も必要である。また、文化芸術活動により都市機能の多様化を図り、都心部の活性化を実現させる取組として、活動拠点整備のための建物改修やバリアフリー対策等に対する助成事業についても検討していく。

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
関内・関外地区

平成24年3月

神奈川県横浜市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	観光入込客数	万人/年	661	714	800	確定 見込み	○	あり なし	●	736	H22年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	集客施設の施設改修による閉鎖や景気低迷により伸び悩んだが、当初目標は達成できた。
指標2	エリアの魅力向上と活性化によるオフィスビルの空室率の改善	%	10	8	8	確定 見込み	○	あり なし	●	10	H22年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	ひまわり広場の開通によりH22年4月には6%を下回ったが、その後、景気低迷や新築ビルの供給により上昇した。
指標3	創造的産業従事者数	人	15,730	30,000	30,000	確定 見込み	○	あり なし	●	22,248	H21年7月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	拠点整備や支援制度、啓発活動等を行ってきたが、従業者数の急激な伸びには繋がらなかった。
指標4						確定 見込み		あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	施設の計画的な維持管理	老朽橋の架替 (定期点検の実施、長寿命化修繕計画の策定)	橋りょうの安全性が向上した。	特になし
	観光資源のPR	地区内のサインシステムの構築 施設周辺や最寄り駅への歩行者案内・誘導サイン整備 ライトアップ設備・園路照明の設置	周辺の回遊性が向上し、来場者が増加した。	特になし
	モニタリングとソフト対策	市民一万人アンケート、来場した小中学生へのアンケート 民間事業者の募集・選定	ニーズにあった施設が整備された。 民間事業者の企画力・経営資源を活用できた。	特になし
改善策 ・まちづくりの目標を達成するた めの改善策 ・残された課題・新たな課題への 対応策 ・その他 必要な改善策	バリアフリー化の推進	エレベーター、エスカレーター設置 段差解消、歩道拡幅 等	歩行者ネットワークが改善され、回遊性が高まっ た。	バリアフリー化が未了となっている区間の整備や自転車と歩行 者の分離に対する取組が期待されている。
	観光地としての魅力づくりを進めるための既存公園 の改良等の都市基盤施設を含めた景観向上	公園改良、緑地改良、街路樹再整備、案内サイン改良等	地区内の公園や緑地が再整備され、観光客への 案内サインの強化や沿道の環境改善が図られ た。	特になし
	文化・芸術活動の活性化のためのハード、ソフト対策	旧第一銀行横浜支店(横浜市の歴史的建築物)の取得 活動拠点施設に向けた整備 文化芸術の情報発信を中間支援する事業の実施	創造都市にかかわる市民、さまざまな組織、団体 が集い、情報の交換が行われる先行的モデルが 創られた。	特になし

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

# 都市再生整備計画(精算報告)

かなない かんがい ちく  
関内・関外地区

かながわけんよこはまし  
神奈川県横浜市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人にやさしい歩行者空間整備</li> <li>・回遊性を高める歩行者ネットワーク整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町線再整備(高質空間形成)</li> <li>・老朽橋の架け替え整備(中村橋、末吉橋、根岸橋)</li> <li>・桜木町駅周辺歩行支援施設整備(高質空間形成)</li> <li>・関内駅周辺活性化推進調査</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力資源である都市公園や三溪園の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関内・関外地区都市公園再整備</li> <li>・三溪園活性化事業(ライトアップ、園内外における案内サイン整備)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化・機能低下した都市基盤施設の再整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽橋の架け替え整備(中村橋、末吉橋、根岸橋)</li> <li>・関内・関外地区都市公園再整備</li> </ul>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関内地区、山手地区は開港依頼の歴史的建造物も多く、また当地区の景観は港町横浜を象徴するものであり、地区の財産となっている。これまでも、まちづくり協定など様々な形でその保全活用に努めて来たところであるが、今般の景観法の制定や市民の景観意識の高まりなど、景観を考慮した都市政策の推進が一層求められている状況にある。このため、景観資源の調査・整理や景観法を効果的活用など、横浜らしい都市景観の維持・発展に向けた取り組みについて、提案事業により調査検討を進めていく。</li> <li>・ 横浜開港100周年を記念し市民から広く資金を集めて建設されたマリンタワーは、横浜港のシンボルとして長年親しまれてきた。建設から50年近くが経過し、老朽化により施設の魅力が低下しており、市民から保存・再生を望む声が上がっている。そこで、本市の観光交流センターとして位置づけ、関内・関外地区の回遊拠点とし新たな集客施設として魅力あふれる施設に再整備を行う。</li> <li>・ 横浜市が目指すクリエイティブシティ・ヨコハマの実現に向けて、文化・芸術・観光振興による地区の活性化を図るため、市民やNPO等の活動や情報発信の拠点となる施設の整備を行う。</li> <li>・ 関内・関外地区における地域の賑わいを促進するため、近接する市内唯一の本格的日本庭園と古建築を有する三溪園において、地域の案内サイン充実やライトアップ等によりさらに魅力を向上させ、回遊性を高め、観光客増などの相乗効果を図る。</li> </ul>	

